



一般社団法人 東員町文化協会 広報



第101号

令和7年2月発行



第57回東員町文化祭より

特別寄稿

文化力を高め、生かす



東員町教育委員会教育長

日置 幸嗣

心動かされる文化活動・芸術作品に触れて、あふれる涙が止まらなくなることがある。日頃、忘れそうになっている自分の素直さや良心、無垢な心に気づかされた時だ。

これまで、暮らしの中の経済的な豊かさや利便性を高めることを優先してきた結果、人々の絆が薄れ、地域の特色が失われ、さらに、価値観が多様化する中で、人々の心や家庭、地域の問題が発生し、社会の歪みがあらわになってきている。

これからの時代は、生活の質や一人ひとりの生き方、暮らしの中の幸せ感をもっと大切にすることによって、これを解決することが求められる。

そのためには、経済的合理性や効率性よりも、文化の持つ多面的な力を生かすことが必要になる。なぜならば、文化は、人間らしさや心の豊かさ、地域社会の結びつきやアイデンティティを育み、新しい知恵や仕組みを生み出す力を持っているからだ。

伝統的な祭り、三大自主文化事業\*、公民館講座や文化協会加盟団体の活動、地域の自主事業など、私たちの東員町には、さまざまな素晴らしい伝統文化や文化活動があり、私はそれを誇りに思う。

令和五年に策定された「東員町文化芸術基本条例」を指針として、町民一人ひとりがさらにそれらを楽しみ参加することによってますます発展し、まちづくりの原動力となることを願ってやまない。

\*こども歌舞伎、東員ミュージカル、東員「日本の第九」

元 三和小学校教頭  
前 神田小学校長

東員町教育委員会教育長

# 文化祭

期間 10月26日(土)～11月3日(日・祝)  
会場 東員町総合文化センター



## 第57回東員町文化祭を終えて

『ドンドンドンドン ドンドン  
ドンドン』

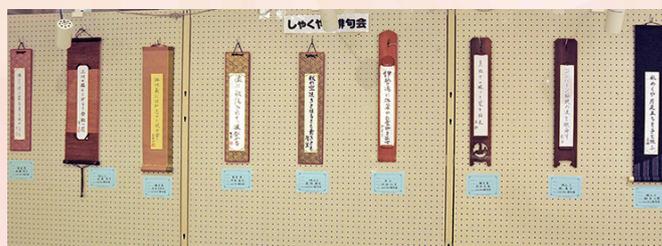
《飛龍東員太鼓》の響き渡る音。屋外特有の空気振動となり観る者の身体に深く入り込む幕開けにふさわしい式典後のセレモニーでした。

さて、屋内の展示会場は大袈裟に言えば作る人観る人の一期一会の場。限りある環境、条件の多少しずつチャレンジをしながら会場作りにも努めました。

ご協力いただき無事終える事が出来ました。感謝申し上げます。

展示プロジェクトリーダー

吉田 幸子



## 目次

特別寄稿	1
第57回東員町文化祭作品展	2
個人作品展・公民館講座作品展	4
学校・学童作品展	5
連載続々・歴史よもやま話	6
活動このころ	7
会員の文芸作品	11
第32回春の文協まつり予告	12
編集後記	12

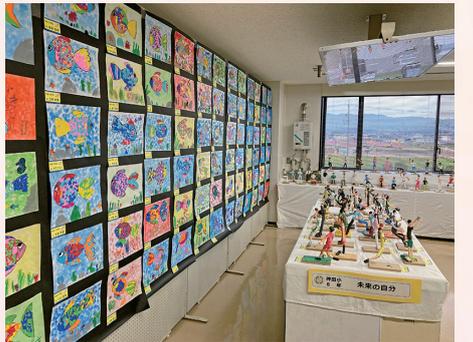


# 第57回 東員町





# 学校作品



# 学童作品



# 続々・歴史よもやま話

其の八

猪名部神社  
第二世宮司

石垣光磨

## 「隈太郎翁、九死に一生を得る」

の言葉しかありません。

今回はふるさとのなぞ解きに函館へ行ってみよう

ました。石垣隈太郎翁の第二の故郷である函館。ここには未だ知ることのできない隈太郎をめぐる歴史がきつと残されているはず。「日本の水産王」隈太郎は大正9（1920）年に猪名部神社や長伝寺への寄進を行い、大正12（1923）年関東大震災後に巨額の寄附である三會堂ビルを建設、石垣産業振興会を設立しました。さらに「震災で困ってみえる方に使ってもらってください」と本宅まで差し出し、最後は丸裸となりました。それらが隈太郎が「起業家の神様」といわれる所以です。

しかし、巨万の富を築き「水産王」とまで言われた人が、なぜ晩年に丸裸になり、歴史上だれもやったことのない偉業を果たすことができたのか、それが大きな謎です。そこには簡単な言葉では片づけられない何かがあるはず。その手掛かりが見つければ、と函館に向かいました。函館市中央図書館に到着するとすでに石垣隈太郎翁の参考資料が机上に所狭しと山積みされていました。職員の方々の御協力を得て、隈太郎の出自から人生の節目まで知ることができ、北の国までやってきたかいました。職員の方々にはお忙しいなかをご協力いただき感謝

## 〈大正4（1915）年の出来事〉

調べていくと大きく二つのことが明らかになり驚かされました。史料「函館偉人伝」には大正4（1915）年の出来事として「石垣隈太郎は大正4年12月16日マルセーユより八幡丸に乗船して帰朝の途次、地中海において12月21日午後2時35分ドイツ潜航艇のために不幸八幡丸は撃沈の厄にあい、同船は49分間にして沈没せり、隈太郎僅に身を以て災難より免がれ、仏国軍艦ラボリユース号に救援せられポートサイドに上陸・・・」とあります。

隈太郎は第一次世界大戦の真只中、地中海に向かい、ドイツ軍潜航艇により船を沈没させられたのです。この大戦は7000万人以上の軍人が動員され戦死者は1300万人にも及んでいます。

そんな大戦の中、無謀にも思える民間の船で、隈太郎は戦場に飛び込んでいったのです。「九死に一生を得、翌大正5年2月10日神戸港に生還することができた。」と書かれています。フランス軍に助けられ「九死に一生を得た」この出来事が、後の隈太郎の人生を大きく変えていったものと思われまます。

「自分の原点はどこにあるのか?」「自分はいつたい何者か?」隈太郎は自問自答を繰り返しながら函館の

すべての権利を店員八木財吉に託し、東京小石川本村町に壮大な邸宅を構えることとしました。

「彼（隈太郎）の意気や頗る壮勇なり 我邦中央実業界の大立物たり」

「隈太郎の如きは洵に傑中の傑と謂うべし。中央実業界に馳駆して斯界の一権勢たり」そのようにも書かれています。苦難を乗り越え、生まれ変わった思いで、いよいよ中央実業界で実力を発揮し、全国の大立物になっていくのです。

## 〈猪名部神社第十一代神官の末裔〉

「北海道立志編」には

「豊臣氏の亡ぶる祖満信氏同国員弁郡大社村に居を移し、員弁神社神官として氏の父に到る」という記述があります。

隈太郎は猪名部神社第十一代宮司石垣伊賀守満信の子孫にあたるということです。伊賀守満信は、豊臣秀吉から蓮如上人が彫刻された親鸞聖人坐像を供養するよう渡され、員弁に帰郷後、直ちに長伝寺に供養を依頼した猪名部神社の神官です。

函館市長大泉潤氏は俳優大泉洋さんの実兄で、どちら側から拝見しても大泉洋さんそのもの、そっくりです。もし「石垣隈太郎の生涯」をドラマや映画にするなら、主役の石垣隈太郎役は大泉洋さんをお願いしたいものです。使命や時代背景を含めどのように脚色されるか興味があります。

# 活動このごろ

## 第32回東員町囲碁大会

10月20日(日) AM10時からPM4時まで

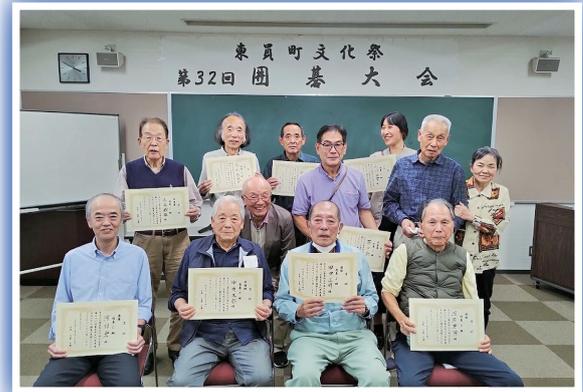
於 東員町総合文化センター2階

89名参加 S級(六段以上) 13名 A級(四段~五段) 21名 B級(二段~三段) 31名  
D級(級位~初段) 24名の出席あり。スイス方式で4局戦ってもらい、優勝、準優勝、3位、さらに、A賞, B賞, C賞を作りました。

試合方法 スイス方式により一人四局対決

成績結果

クラス別	順位	氏名	市町名
<b>Sクラス</b> (六段以上)	優勝	田中 正明	四日市市
	準優勝	時田 勉	桑名市
	三位	毛利 敦夫	桑名市
<b>Aクラス</b> (五~四段)	優勝	鵜飼 利和	桑名市
	準優勝	中久木 修	桑名市
	三位	小川 由華	桑名市
<b>Bクラス</b> (三~二段)	優勝	河原 芳隆	東員町
	準優勝	安田 龍郎	桑名市
	三位	秋山 健	四日市市
<b>Cクラス</b> (初段・級位者)	優勝	河村 宏	桑名市
	準優勝	三宅 輝雄	桑名市
	三位	武田 康夫	四日市市



## 第57回東員町文化祭 大茶会

11月3日(日・祝)

於 東員町総合文化センター 和室

実りの秋をイメージし収穫した稲を束ね自然乾燥させる「稲架掛け」

昔は良く見られた風景でお客様を迎え寄付はセキレイと菊、本席には秋色と書かれた扇面の掛物で、お抹茶だけでなく目でも楽しんで頂けたらと思ひ席をしつらえました。

又、大勢の方々をお待たせすることに申し訳なく思ひながら感謝の念が尽きない一日でした。

柴山茶華道教室



# 活動このごろ

## 楽絵筆

**第16回楽絵筆グループ展**  
7月17日(水)～21日(日)

於 東員町総合文化センター2階展示コーナー

楽絵筆グループメンバーも30人を超えました。今回は通常の展示コーナーにパネルを追加して、日頃描き貯めた力作70点を展示しました。

今までにないスケールで発表会を開催し、プラムチャンネルにて放送されました。



## ひばり窯陶友会

**ひばり窯陶友会クラブ展**  
8月23日(金)～8月25日(日)

於 東員町総合文化センター2階展示室

会員の展示作品の他、今回は葛飾北斎三十六景に10景を加えた圧巻の写し絵皿46枚を、来場者にじっくり楽しんでもらいました。今回は町外の来場者も多く、会員一同、次回への意欲を新たにしました。



## 笹尾民踊クラブ&なでしこ虎の会

**藤が丘みんなの夏祭り盆踊り大会2024**  
8月24日(土) 18:00～21:00

於 藤が丘小学校グラウンド(桑名市大山田)

楽しい思い出作りの夏まつりにしたいと初めての「盆おどり大会」が開催された。

6, 7, 8月の第1・3土曜日(18時～20時)を練習日として、踊るポンポコリンを始め6曲の練習をさせていただいた。

ゆかたを着て躍ろう!!との声かけに大勢の参加でワクワクの一夜となりました。

## 陶芸第一クラブ

**創立35周年記念展示会**  
9月6日(金) 13:00～9月12日(木)  
於 川スミメガネ本店ギャラリー

クラブ会員の創作した陶芸作品を中心に展示し、多くの来観者をお招きし盛況のうちに終了致しました。来観者の中には製作法について熱心に尋ねられる姿もあり、多くの方と交流をもつことができました。



## 民謡寿会

**いなべ市上笠田ふれあいサロン**  
9月15日(日) 10時～11時  
於 員弁町上笠田公民館

内容 敬老会



## ニットルームかわまつ

**日本編物技能検定試験**  
9月16日(月・祝)  
於 桑名市

ニットルームかわまつ当教室から令和6年度文部科学省後援公益財団法人日本編物技能検定毛糸・レース編物技能検定試験が実施されました。

レース2級合格 柿澤節子さん

レース3級合格 永島紫織さん

永島紫織さんは、優秀な成績で優良賞を受賞しました。

## 笹尾吟詩会

**吟道関心流連吟大会**  
8月 於 津アストホール

吟道関心流連吟大会に出場し自分の吟を十分に発揮することができました。なお、9月に松阪でのコンロンビア吟詠大会にも出場しました。

# 活動このごろ

## 岡田絵画グループ

**第14回岡田絵画グループ合同展**  
 9月27日(金)～30日(日)  
 於 柿安シティーホール

開催期間が昨年に比べ半日短くなったにもかかわらず、来場者はいつも以上に盛況で、14回目の展覧会を終えました。来年は15回の記念大会、メンバー全員腕を磨いて取り組んでいきます。



もえぎの会—ロゴ入りの風景の水彩画を展示



## 気功クラブ

**第7回青空気功**  
 10月5日(土)  
 於 中部公園トレーニング広場横

50人程の地域の皆様集まって頂き青空の下で身体を動かす事の楽しさと気持ちよさを感じて頂きました。



## バトンメイツフェニックス

**東員町商工祭**  
 10月20日(日)  
 於 東員町役場庁舎南側駐車場

今年はステージ下でも演技をさせていただき、いつもよりお客さんも近くドキドキ・わくわく♪短期間で新しい曲にも取り組み、笑顔で精一杯、演技をすることができました！たくさんのご声援、ありがとうございました！



## 員弁百人一首の会

**第35回東員百人一首かるた大会**  
 10月13日(日)  
 於 東員町武道館

小学生からシニア層まで幅広い年代の50名が参加し、熱戦が繰り広げられました。今後も競技かるたを楽しみながら普及できるよう努力してまいります。



### 第35回 東員百人一首かるた大会 結果

#### 東員名人位の部

優勝 太田 智絵	桑名市
準優勝 森 愛菜	鈴鹿医療科学大学1年
三位 門脇 悠斗	三重大学3年
三位 山田 侑佳	暁高等学校2年
<b>有段者Dの部</b>	
優勝 井倉 七菜花	四日市市立神前小学校5年
準優勝 中川 義一	名張市
三位 大平 幸江	桑名市
三位 西 理那	松阪市立鎌田中学校2年
<b>一般の部</b>	
優勝 藤本 菜月	暁高等学校2年
準優勝 笹之内 妃音	暁中学校3年
三位 小川 恵彩	暁高等学校2年
三位 小林 純子	伊勢市

#### 小学校高学年の部

優勝 澤村 穂乃加	伊賀市立大山田小学校5年
準優勝 國保 真智	四日市市立保々小学校4年
三位 藤井 もなみ	鈴鹿市立一ノ宮小学校5年
三位 駒瀬 福	東員町立笹尾西小学校5年
<b>小学校低学年の部</b>	
優勝 中川 來優	名張市立桔梗が丘南小学校3年
準優勝 藤井 もも菜	鈴鹿市立一ノ宮小学校3年
<b>初心者の部</b>	
優勝 井倉 百々葉	高田中学校2年
準優勝 笠間 日香梨	高田中学校2年
三位 駒瀬 篤史	東員町

# 活動このごろ

## YYフラ&ウクレレグループ

**まめまちカフェ**  
9月19日(木) 14:00~15:00  
於 東員町役場西庁舎内

認知症当事者やご家族の方、サポーターの皆様の定例会にご依頼頂き、フラやウクレレで一緒に歌ったり踊ったり——楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



## 箏曲麗明社「廣翔会」

**いなべ市民祭「舞台発表会秋の部」**  
11月24日(日) 10:00~  
於 北勢市民会館 さくらホール

11月10日(日)に桑名市民会館で「芸能の祭典」があり参加しました。引き続き、24日(日)にいなべ市民祭の「舞台発表会」があり、「グラデーション～風の彩～」を箏三重奏で演奏しました。毎年恒例の演奏会が同じ月に2回あるので大変でしたが、無事終えて良かったです。



## しゃくやく俳句会

**チングルマ句会と合同吟行会**  
12月3日(火)  
於 桑名市,六華苑,七里の渡し界隈

名古屋のチングルマ句会と合同の吟行会を行い、久しぶりに10名が集まり六華苑、七里の渡し、九華公園などを吟行し、昼食を兼ねて、句会を行いました。



## 東員短歌会

**詠草投稿**  
(2024年7月~毎月1回)  
中日新聞社

歌会は毎月第二木曜日に、2首持ち寄り開催しております。毎回中日新聞みえ文芸欄への投稿の短歌を選択します。今後は、作品展等への参加も準備します。

## 短歌に親しもう 土曜の会

**主たる活動は毎月1会の定例歌会**  
(イベント歌会、参加は各自で)  
**定例歌会**  
(8月3日、9月7日、9月19日、10月12日、  
11月2日、12月7日)  
於 笹尾コミュニティセンター

私たちの活動は、月一回の定例歌会が主たるものです。自分たちの身の丈のあった大切な歌会です。日々のできごとや思いをそのまま素直に短歌とするには、やはりある程度、言葉の技術は必要です。それを、みがく場にしてあります。

# 東員短歌会

## 詠草六首

○ 藪枯らし天に竿さし昇らせむアメーバの如空気食みをり

山川 千秋

○ 記念日のあかしの時計はトイ型ベルトをかえて今日のおどもに

山田由紀子

○ 向日葵が皆と愚痴ってる「日の方に暑くって向いむいていらねーよねえ」

中村 秀明

○ 若き日に皆で登りし御在所岳仰ぎ見ながらスケッチ帖へ

出口 幸男

○ 六華苑に石垣画伯の絵まみえいる未来図なるか「ニューヨーク」あり

山田百合子

○ 泡のたつ手のひらに君の背を洗えば夫は手すり握る

太田 彰子

# 短歌に親しもう土曜の会

## 短歌五首

○ 息をのむ美し瑠璃鏡や笑む亡夫が展示ケースのガラスに映る（正倉院展にて）

小森 逸子

○ あたりまえに夫の躰と同居して午前三時の深夜便聴く

川合 孝子

○ 啄木の写真の前の木のポスト一首送れと言っているよう（石川啄木記念館にて）

武本美千代

○ 喪のはがき八十枚を刷り終えぬ傍えに遺影の夫の笑みます

水野 洋子

○ 尾をふりてまた訪いくれし尉鷄「父さんただいま入院中です」

中村トミコ

# しゃくやく俳句会

田植待つみささぎの水賜りて

国枝 隆生

自註 奈良県山の辺の道には天皇陵や古墳が多い。田植え時になると、景行天皇陵の池から田んぼに水が溢れる。これに敬意を込めて「水賜りて」と詠んだ。

聖歌隊たりし青春クリスマス

国枝 洋子

自註 クリスマスが近づくとき毎日ハレルヤコーラスの練習が続く、歌いきった時の壮快感は何ものにも代えがたいものだった。今でもこの曲を聴くと、楽しかった青春時代がよみがえってくる。

目覚めての大きな息や桜桃忌

水谷 仁士

自註 六月十三日は小説家・太宰治の忌日。彼は精神的に大変不安定で、モルヒネなどを使用していた。夢を見ていたのだろうか。目覚めての大きな息は太宰治の忌日であった。

江戸雛見る街道に駒つなぎ

萩野 恵子

自註 関宿を散策した折、馬繋ぎの轡が柱に打ち付けられたまま残っていた。ここに馬がつかないで、馬子は茶店で休息していたのかと往時の賑わいに思いを馳せた。

第32回

## 春の文協まつり

※文協まつりの内容につきましては、変更になる場合があります。

## 作品展

入場  
無料

3月5日(水)～9日(日)

展示時間 9:00～17:00

(初日は13:00～最終日は16:00まで)

場 所 東員町総合文化センター 特設展示会場

主な出展団体(文化協会加盟団体)と出展者

陶芸第一クラブ・ひばり窯陶友会

東員フォトクラブ・東員絵画クラブ

清和会・楽絵筆

岡田絵画グループ・東員短歌会

短歌に親しもう土曜の会

石垣茶華道教室

ニットルームかわまつ・洋裁サークル・マミー

文化協会会員・公民館講座卒業生

出展内容 陶芸・写真・絵画・短歌

書道・服飾・手芸・工芸・その他

(展示内容は作品応募状況により変更になる場合があります)

## 芸能祭

入場  
無料

3月16日(日) 10:30～(開場10:00)

場 所 東員町総合文化センター  
ひばりホール

出演者

文化協会加盟団体

YYフラグループ・YYウクレレグループ

飛龍東員太鼓・バトンメイツフェニックス

員弁東部吟詩会・菊水流詩舞東員クラブ

箏曲麗明社「廣翔会」

東員町大正琴クラブ・笹尾民謡クラブ

笹尾吟詩会・民謡寿会

(順不同)

司 会

川井 道子 中村 厚子



## 大茶会(抹茶)

3月9日(日) 10:00～15:00

場 所 東員町総合文化センター  
1F第2研修室(和室)

茶 券 お一人様 500円(茶菓子含む)

(前売券は文化協会事務局で販売) 当日券あり

主催 (一社)東員町文化協会

後援 東員町教育委員会

申込・問合せ先 (一社)東員町文化協会 TEL76-7711

## 囲碁大会

3月20日(水・祝) 10:00～(受付 9:00)

場 所 東員町総合文化センター

対 象 囲碁に興味がある方ならどなたでも  
参加できます。そ の 他 棋力によりクラス分け各人4回  
対戦し順位を決めます。

参 加 費 一般 2,000円

文化協会会員 1,000円

高校生以下 1,000円

※当日会場でお支払いください(昼食付)

問い合わせ 伊藤 ☎090-7615-5115

## 編集後記

東員町文化協会の受託事業である第57回東員町文化祭は秋晴れのすばらしい日に生まれ飛龍東員太鼓の力強い太鼓が胸に響き盛大なオープニングになりました。

また、最終日の大茶会では、はさにかけた稲穂に風情を感じながら、和やかな雰囲気でお茶をいただきました。

町民の皆様、関係者の方々のご支援とご協力のお陰で無事終了させていただきました。

(川松由喜子)

## (広報委員)

編集担当 川松 由喜子 木村 真由美  
平野 義人

ホームページ担当 照井 亮平

発行 一般社団法人 東員町文化協会  
三重県員弁郡東員町山田1700  
東員町総合文化センター内  
TEL 0594-76-7711  
FAX 0594-76-2888  
E-mail info@toin-ca.org  
https://www.toin-ca.org